

人も自然も未来につながるまち、福津。

福津市議会要覧

令和8年度版



福津市議会事務局 TEL0940-43-8144

Fax0940-42-2180

URL <http://www.city.fukutsu.lg.jp/>

E-mail gikai@city.fukutsu.lg.jp

R8.4.1調製



《目 次》

福津市の概要

1. 位置と地勢	2
2. 福津市の名称	3
3. 事務所の位置	3
4. 面積及び人口と世帯数	3
5. 産業別就業人口	4
6. 行政組織	5
7. 職員数	5
8. 財政	6

福津市議会の概要

9. 議員数	8
10. 議員名簿	8
11. 常任委員会	9
12. 議会運営委員会	9
13. 特別委員会	9
14. 党派・会派別人数	10
15. 年齢別議員数	10
16. 当選回数	10
17. 議員及び市長等の報酬	10
18. 政務活動費	11
19. 議員旅費等	11
20. 総括質疑	11
21. 一般質問	11
22. 委員会行政視察先一覧	12
23. 視察受入れ一覧	13
24. 議会放送	14

福津市の概要

1. 位置と地勢

本市は、平成17年1月24日、旧福間町と旧津屋崎町が合併し、「福津市（ふくつし）」として誕生しました。

福岡県の北部、福岡市と北九州市の近隣に位置し、北東側は宗像市、南東側は宮若市、南側は古賀市に隣接しており、西側は玄界灘に面しています。

市の東部に山、西部を海に囲まれ、特に海岸一帯と宮地嶽神社背後の山林は昭和31年に玄海国立公園に指定され、風光明媚な自然景観を形成しています。

一方、交通網は東西にJR鹿児島本線、国道3号が延び、海岸線と並行して国道495号が走っています。さらに、近くには九州自動車道若宮インター、古賀インターもあり広域的な交通利便性にも富んでいます。



福津市は宮地嶽神社や津屋崎・福間海岸などを中心とした観光レクリエーションの場として、また、福岡・北九州両政令市への通勤・通学の利便性を背景とした住宅地域として、さらには、新鮮な食料品の生産供給地域としての広域的な役割もっています。

気候は、対馬海流の影響を受け、冬でも比較的温暖で、野菜の促成栽培など施設園芸農業も盛んです。年間降水量はおよそ1,500ミリ前後となっています。

◆世界文化遺産



福津市近辺は、太古より海を介して人や文物の往来が頻繁に行われていました。海岸に面する丘に立地する弥生時代の今川遺跡から出土した朝鮮半島系の住居と遺物はその事を裏づけています。

古墳時代には、この海を活動の場として朝鮮半島などとの交流によって勢力を拡大させた宗像氏が市の北側の勝浦から南の手光まで南北8km、東西2kmの範囲に総数60基からなる津屋崎古墳群を造りました。この内の新原・奴山古墳群が平成29年7月9日に宗像市の沖ノ島および宗像大社などと一緒に「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」として、世界文化遺産に登録されました。

2. 福津市の名称

福津市という名称には、幸福や多くの人が集まる津（港、場所）という意味が込められています。市の名称を決めるにあたり、全国に公募したところ、3,064通の応募がありました。合併協議会において慎重に協議し、最終選考で残った「福津市」と「北筑前市」について決選投票を実施した結果、過半数の票を獲得した「福津市」に決定しました。

3. 事務所の位置

事務所の位置は、福津市中央1丁目1番1号です。

平成17年1月24日の福間町と津屋崎町の合併後、福津市役所福間庁舎（旧福間町役場）、福津市役所津屋崎庁舎（旧津屋崎町役場）の両方に住民関係の窓口を置き、全体の組織をそれぞれの庁舎に振り分けて配置していましたが、平成28年度に庁舎を統合しました。

4. 面積及び人口と世帯数

（令和8年3月末現在）

総面積	人 口			世帯数
	男	女	計	
52.76 k m ²	32,921人	36,607人	69,528人	31,197世帯

■ 年齢別人口

福津市人口ピラミッド（R8.3月末現在）

福津市人口ピラミッド
R8. 3 月末現在

	男	年齢	女
*	10	100以上	59
**	76	95~99	321
*****	301	90~94	773
*****	777	85~89	1,211
*****	1,230	80~84	1,722
*****	2,086	75~79	2,609
*****	1,870	70~74	2,249
*****	1,697	65~69	1,982
*****	1,575	60~64	1,847
*****	1,793	55~59	1,968
*****	2,428	50~54	2,424
*****	2,481	45~49	2,448
*****	2,577	40~44	2,697
*****	2,208	35~39	2,373
*****	1,686	30~34	1,842
*****	1,312	25~29	1,488
*****	1,259	20~24	1,360
*****	1,713	15~19	1,684
*****	2,190	10~14	1,998
*****	2,055	5~9	2,056
*****	1,597	0~4	1,496
	32,921	合計	36,607

■ 国勢調査人口

年 次	人 口
昭和45年	31,023人
昭和50年	36,192人
昭和55年	42,131人
昭和60年	47,504人
平成2年	49,573人
平成7年	54,144人
平成12年	55,778人
平成17年	55,677人
平成22年	55,431人
平成27年	58,808人
令和2年	67,033人

5. 産業別就業人口

(令和2年国勢調査)

区 分		就業人口(人)	構成比(%)
第1次産業	農 林 業	6 1 8	2. 3
	漁 業	4 3	0. 2
	計	6 6 1	2. 4
第2次産業	鉱 業	2	0. 0
	建 設 業	1, 5 5 7	5. 7
	製 造 業	3, 4 7 4	1 2. 7
	計	5, 0 3 3	1 8. 4
第3次産業	電気・ガス・熱供給・水道業	1 2 3	0. 5
	情 報 通 信 業	7 4 1	2. 7
	運輸業・郵便業	1, 6 0 2	5. 8
	卸売・小売業	4, 4 7 6	1 6. 3
	金融・保険業	5 8 2	2. 1
	不 動 産 業	4 8 3	1. 8
	飲食店・宿泊業	1, 3 5 0	4. 9
	医 療、 福 祉	4, 4 2 3	1 6. 1
	教育、学習支援事業	1, 6 4 2	6. 0
	サ ー ビ ス 業	3, 7 7 3	1 3. 8
	公 務	1, 5 4 4	5. 6
	計	2 0, 7 3 9	7 5. 7
分 類 不 能		9 6 2	3. 5
合 計		2 7, 3 9 5	1 0 0

6. 行政組織及び職員数

(令和8年4月1日現在)

所属部署	課室局	係	職員数
議会事務局	1	2	5
総務部	4	8	34
経営企画部	3	4	17
市民生活部	6	10	56
健康福祉部	3	8	46
こども家庭部	2	5	45
経済産業部	3	5	26
都市整備部	3	7	28
教育部	5	17	58
会計課	1	1	4
監査事務局	1	1	2
農業委員会事務局	1	0	2
計	33	68	323
派遣職員等			12
合計	33	68	335

※ 職員数は常時勤務する一般職の職員から任期付職員及び再任用職員を除いた人数

8. 財 政

○会計別予算・決算

(千円)

区 分	令和8年度予算	令和6年度決算	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	33,625,791	30,965,932	30,337,517
歳 入 内 訳	市 税	7,775,973	7,272,990
	地方交付税	6,510,000	6,512,939
	国県支出金	11,229,231	9,885,066
	繰 入 金	1,280,710	802,932
	市 債	3,010,500	2,132,409
	そ の 他	3,819,377	4,359,596
国 保 特 別 会 計	6,197,916	6,384,876	6,339,788
後期高齢者特別会計	1,565,812	1,385,689	1,379,034
介護保険特別会計	5,998,981	5,417,298	5,384,360
下 水 道 企 業 会 計	収益(入)	2,281,722	2,259,179
	収益(出)	2,060,135	1,915,836
	資本(入)	698,937	358,510
	資本(出)	1,522,094	1,079,959
合 計 ※	50,970,729	46,771,484	46,436,494

※ 令和8年度予算の合計には、下水道企業会計の収益的収入及び資本的収入は含まない。

○一般会計歳出（款別）

（千円）

款	令和8年度予算	令和6年度決算
議会費	209,317	212,884
総務費	3,672,472	3,306,963
民生費	14,280,578	13,790,778
衛生費	2,284,968	2,325,720
労働費	3	0
農林水産業費	450,875	536,240
商工費	189,287	302,513
土木費	1,712,470	1,974,956
消防費	974,837	871,583
教育費	7,479,925	5,037,011
災害復旧費	423,410	4,056
公債費	1,912,528	1,974,813
諸支出金	2	0
予備費	35,119	0
歳出合計	33,625,791	30,337,517

○財政指数等（普通会計）

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収支比率(%)	89.2	89.8	90.2
財政力指数	0.567	0.550	0.558
実質収支比率(%)	5.6	3.7	3.8
実質公債費比率(%)	5.7	5.8	5.7
積立金現在高(千円)	10,375,496	10,024,380	9,871,024
地方債現在高(千円)	18,004,576	18,257,766	18,498,359

福津市議会の概要

9. 議員数

(令和8年4月1日現在)

条例定数	現行議員数	
	現在数	欠員数
18人	17人	1人

10. 議員名簿

(令和8年4月1日現在)

議 長	たかやま けんじ 高山 賢二	副議長	なかむら きよたか 中村 清隆
------------	--------------------------	------------	---------------------------

議席番号	氏 名	当選回数	常任委員会	会 派
1	大山 隆之	1	市民福祉	新政会
2	中村 恵輔	1	総務文教	無会派
3	山本 祐平	1	市民福祉	無会派
4	岩下 豊	1	総務文教	日本共産党
5	井手口 忠信	1	建設環境	公明党
6	倉元 敏徳	1	建設環境	福津誠和会
7	佐伯 美保	1	総務文教	みんなの声によるみんなの会
8				
9	秦 浩	2	市民福祉	福津誠和会
10	石田 まなみ	2	総務文教	ミモザの会
11	中村 晶代	2	市民福祉	公明党
12	尾島 武弘	2	総務文教	新政会
13	豆田 優子	3	建設環境	ミモザの会
14	戸田 進一	4	市民福祉	日本共産党
15	榎本 博	4	建設環境	みんなの声によるみんなの会
16	米山 信	6	建設環境	新政会
17	中村 清隆	3	総務文教	無会派
18	高山 賢二	2		福津誠和会

11. 常任委員会

名 称	定 数	所 管 事 項
総務文教委員会	6人	総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局及び他の委員会の所管に属さない事項
市民福祉委員会	6人	市民生活部、健康福祉部、こども家庭部
建設環境委員会	6人	都市整備部、経済産業部、農業委員会事務局

12. 議会運営委員会

定 数	6人	構 成	各会派
会派選出の委員数	・3人以上の会派・・・3人に1人の割合 ・定数に満たないときは、2人会派から選出		

13. 特別委員会

○議会広報調査特別委員会

定 数	6人	設置期間	令和7年2月3日～令和9年1月23日
構 成	各常任委員会から2人		
目 的	①議会だよりの編集・発行について ②編集方法に係る総合的な調査・研究について		
発行日	6/1、8/1、 11/1、2/1	配 布	全世帯（29,500部）
編集体制	委員（議員）と事務局 ※編集、記事調製、校正等委員が主に行う		

○予算審査特別委員会・決算審査特別委員会

委員数	17人（全員）	設置時期	議案（予算・決算）付託時
-----	---------	------	--------------

14. 党派・会派別人数

(令和8年4月1日現在)

党派	会派	ミモザの会	公明党	日本共産党	新政会	福津誠和会	ふくつ未来	みんなの声によるみんなの会	無会派	計
公明党			2人							2人
日本共産党				2人						2人
社会民主党		1人								1人
ふくおか市民政治ネットワーク		1人								1人
無所属					3人	3人		2人	3人	11人
計		2人	2人	2人	3人	3人		2人	3人	17人

15. 年齢別議員数

(令和8年4月1日現在)

30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	計
2人	1人	4人	4人	6人	17人

最年少36歳、最年長79歳、平均年齢60.5歳

16. 当選回数

(令和8年4月1日現在)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回
人数	7人	5人	2人	2人	—	1人

※合併前を含む

17. 議員及び市長等の報酬

(令和8年4月1日現在)

区分	報酬月額	市長対比	期末手当	市長等の給料月額	
議長	464,000円	54.6%	100分の175.0 加算率 20%	市長	850,000円
副議長	414,000円	48.7%		副市長	701,000円
委員長	397,000円	46.7%		教育長	641,000円
議員	388,000円	45.6%			

18. 政務活動費

(平成25年3月1日～)

交 付 額	月額20,000円/人	注) 会派所属議員・議員個人に交付 収支報告書(領収書の添付)を義務付
-------	-------------	--

※平成27年度分から収支報告書を市ホームページで公開

19. 議員旅費等

航空賃	鉄道賃	船 賃	車 賃	日 当	宿泊費	費用弁償
実 費	実 費	実 費	実 費	2,000円	19,000円	2,000円

(日当は、県内1,000円で、市内、宗像市、古賀市及び宮若市への旅行に対する日当は支給しない。)

20. 総括質疑

内 容	市長の所信表明及び新年度の予算編成方針(3月定例会)
質 疑 者	各会派から1人(会派に属さない議員も可能) ※ 総括質疑をした者は、個人の一般質問はできない。
時 間	会派所属議員1人当たり15分で45分を上限 ※ 会派に属さない議員も同様 質疑回数は1項目につき3回まで
発 言 順	通告制とし会派所属議員の多い順 同数の場合は通告順

21. 一般質問

通 告	締切りは、議会運営委員会(開会7日前)の平日3日前の正午まで ※ 3月定例会の通告は会期中とし、総括質疑と同時
発 言 順	通告順(緊急やむをえない場合は、議長が会議に諮って変更)
方 式	一問一答方式 第1回の質問は演壇で全ての質問を行い、2回目以降は、原則として質問席で質問事項毎に一問一答方式。市長の答弁は自席 ※質問回数の制限はない。
時 間	答弁を含めず30分以内

22. 委員会行政視察先一覧

令和5年度

委員会名	月 日	視 察 先	視 察 内 容
市民福祉 委員会	10月26日 10月27日	大阪府箕面市 京都府木津川市	就学前施設と小学校の連携について 書かない窓口について
建設環境 委員会	8月3日 8月4日	宮崎県都城市 宮崎県日南市	持続可能な農業の取り組みについて 油津商店街と飫肥城下町における地域活性化 の取り組みについて
議会広報 調査特別 委員会	1月22日 1月23日	東京都あきる野市 埼玉県寄居町	議会だよりの編集・発行について (リニューアルの経緯と特集について) (編集方針と特集について)
議会基本 条例制定 検討特別 委員会	10月11日	福岡県古賀市	議会基本条例について

令和6年度

委員会名	月 日	視 察 先	視 察 内 容
議会広報 調査特別 委員会	7月17日 7月18日	広島県呉市 滋賀県大津市	議会だよりの編集・発行について
市民福祉 委員会	10月9日 10月10日	広島県三原市 広島県尾道市	子どもの居場所づくりについて
総務文教 委員会	10月22日 10月23日	茨城県つくば市 千葉県流山市	秀峰筑波義務教育学校のスクールバス運用に ついて 人口増加に伴う小・中学校の新設などに ついて
建設環境 委員会	10月29日 10月30日	埼玉県三郷市 埼玉県鴻巣市	インクルーシブ公園事業について コミュニティバス、デマンド交通について

令和7年度

委員会名	月 日	視 察 先	視 察 内 容
市民福祉 委員会	10月20日 10月21日	埼玉県 志木市 埼玉県 行田市	こども誰でも通園制度について
建設環境 委員会	10月30日 10月31日	滋賀県 守山市 広島県 北広島町	新規就農支援について スマート農業について
議会運営 委員会	1月19日 1月20日	広島市三次市 岡山県浅口市	議会活動及び議員活動の評価検証について 浅口市議会業務継続計画（浅口市議会BCP） について

23. 視察受入れ一覧

令和5年度

No.	月 日	来庁自治体	人数	委員会名等	視察内容
1	4月19日	福岡県みやま市	9	タブレット導入特別委員会	議会タブレット活用した議会運営について
2	5月10日	和歌山県紀の川市	8	総務文教委員会	コミュニティ・スクールについて
3	5月18日	富山県上市町	13	町議会	コミュニティ・スクールについて
4	5月30日	長崎県南島原市	8	議会広報編集特別委員会	議会だよりの編集方法及び発行状況について
5	7月4日	愛知県常滑市	6	総務委員会	SDGs未来都市について
6	7月13日	栃木県小山市	7	会派	新原・奴山古墳群と近隣自治体との協議会について
7	10月26日	佐賀県小城市	7	議会広報編集特別委員会	議会だよりの編集方法及び発行状況について
8	1月17日	愛知県清州市	10	会派	SDGs未来都市の取り組みについて
9	1月30日	福岡県太宰府市	8	議会広報特別委員会	議会広報の編集について

令和6年度

No.	月 日	来庁自治体	人数	委員会名等	視察内容
1	4月16日	宮城県登米市	12	総務企画委員会	空家対策について
2	7月9日	埼玉県鴻巣市	3	こうのす未来と維新会派	SDGs未来都市計画の取り組みについて
3	7月10日	福井県大野市	4	大野市民の会	SDGs未来都市について
4	8月1日	群馬県藤岡市	7	教務厚生常任委員会	コミュニティ・スクールについて
5	8月9日	福岡県筑後市	7	議会だより編集特別委員会	議会だよりリニューアルについて
6	10月25日	大阪府島本町	7	総務建設水道常任委員会	上西郷川のグリーンインフラの取り組みについて
7	10月28日	宮城県大崎市	9	産業常任委員会	地域DMO(ひかりのみちDMO 福津)について
8	1月14日	鹿児島県曽於市	6	議会広報等調査特別委員会	議会だよりの編集について
9	1月16日	宮城県角田市	10	教育厚生建設常任委員会	子育てアプリ「こどもの国」の取組について

令和7年度

No.	月 日	来庁自治体	人数	委員会名等	視察内容
1	5月20日	兵庫県豊岡市	9	総務委員会	福津市未来共創センター「キッカケラボ」の取り組みについて／郷づくりについて
2	7月22日	埼玉県戸田市	10	議会広報委員会	議会だよりの制作について
3	7月30日	兵庫県赤穂市	7	建設水道委員会	ひかりのみちDMO 福津について
4	10月7日	新潟県燕市	7	産業建設常任委員会	空き家対策について
5	10月16日	広島県三次市	8	産業建設常任委員会	地域DMO(ひかりのみちDMO 福津)について
6	10月21日	岡山県津山市	7	総務文教委員会	未来共創センターの取り組みについて
7	1月14日	千葉県松戸市	7	松戸志政会	福津市複合文化センター(カメラアステージ)について
8	2月3日	大阪府箕面市	9	総務常任委員会	観光資源におけるブランド化戦略について
9	2月6日	福岡県みやま市	7	議会報編集特別委員会	議会だよりの編集作業の進め方や今後の課題等について

24. 議会放送

方 法	TVモニター、インターネット
場 所	事務局、庁舎1階ロビー、特別委員会室
インターネットによる放送	<p>【本会議】 平成27年3月定例会から中継開始</p> <p>【委員会】 令和5年6月定例会から中継開始 ※ 令和5年3月定例会においてテスト中継実施 ※ 当面は予算審査特別委員会、決算審査特別委員会のみを対象</p> <p>ともに録画配信は、会議の翌日から3日以内に開始</p>

